

令和7年度 清瀬市雨水管理総合計画の見直しについて【概要版】

1. 概要

清瀬市の雨水整備事業は、令和3年度に清瀬市雨水管理総合計画を策定し、整備優先順位が高い柳瀬川右岸第8-1排水区において、柳瀬川右岸5号雨水幹線整備事業および柳瀬川右岸第8-1排水区雨水枝線整備事業を進めてきた（令和8年度完了予定）。

また、今年度に清瀬市内水浸水想定区域図とあわせ、市全域のシミュレーションモデルが完成予定である。そのため、現行の雨水管理総合計画より、リスク評価項目としてシミュレーションモデルを活用した「浸水想定」を追加して再度リスク評価を実施し、令和8年度以降の浸水対策の方針およびスケジュールを見直した。

2. 浸水要因分析

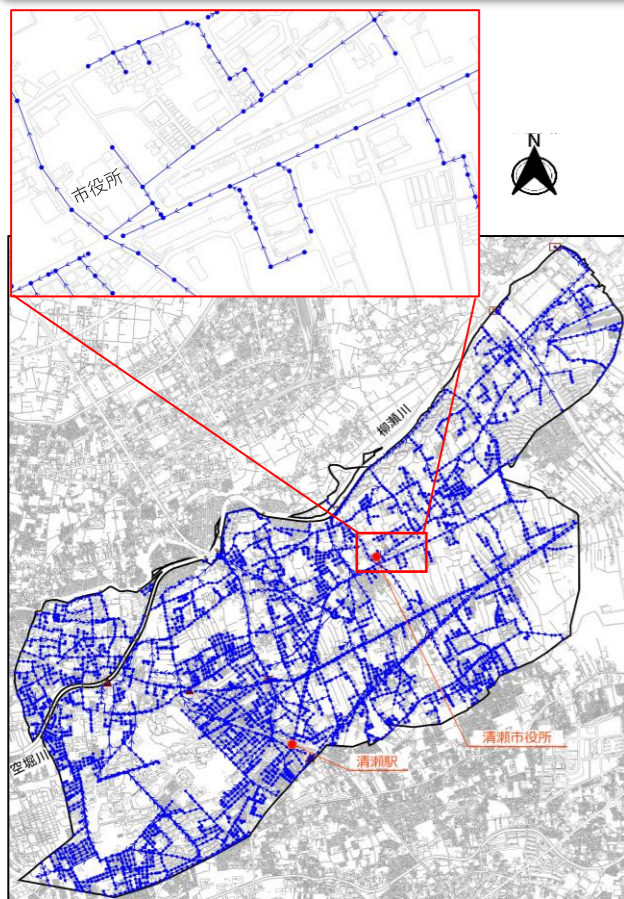


図-1 清瀬市シミュレーションモデル

今回の見直しでは、図-1のように清瀬市のシミュレーションモデルを作成し、浸水想定を観点を含め、浸水要因分析を実施した。

清瀬市の既往最大降雨である平成29年8月30日の降雨を再現したシミュレーション（図-2）では、排水施設の整備水準を上回る雨量であったことに加え、けやき通りの地盤が周辺よりも低いため、雨水が集まりやすくなっている。

※図-2で表現される浸水は、排水施設より溢水したもののみ表示

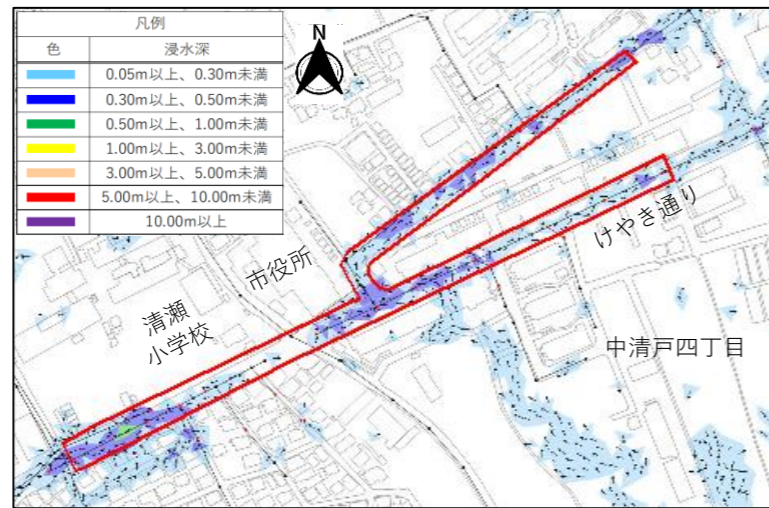
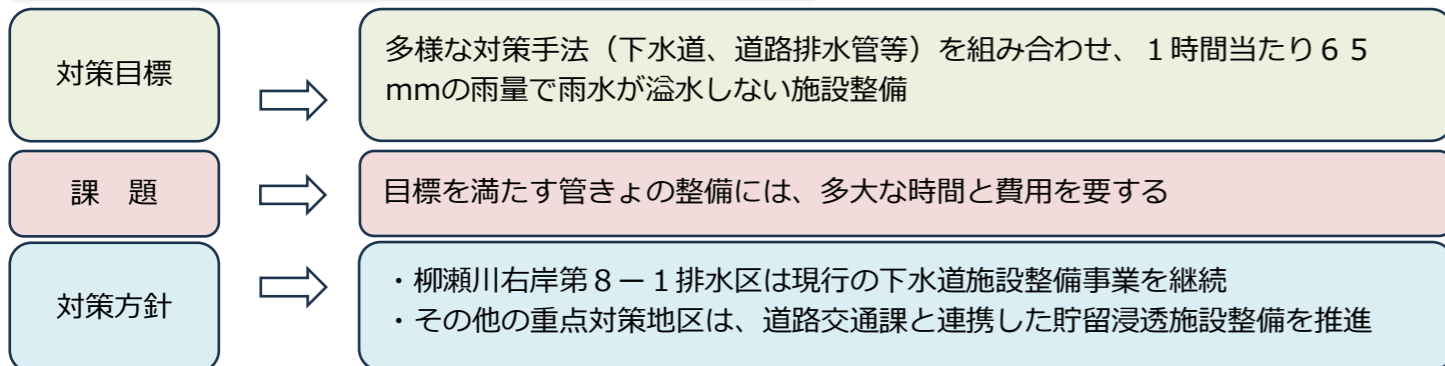


図-2 平成29年8月30日降雨の解析結果

3. 対策目標に対する課題および方針の決定



4. 重点対策地区と対策の概要

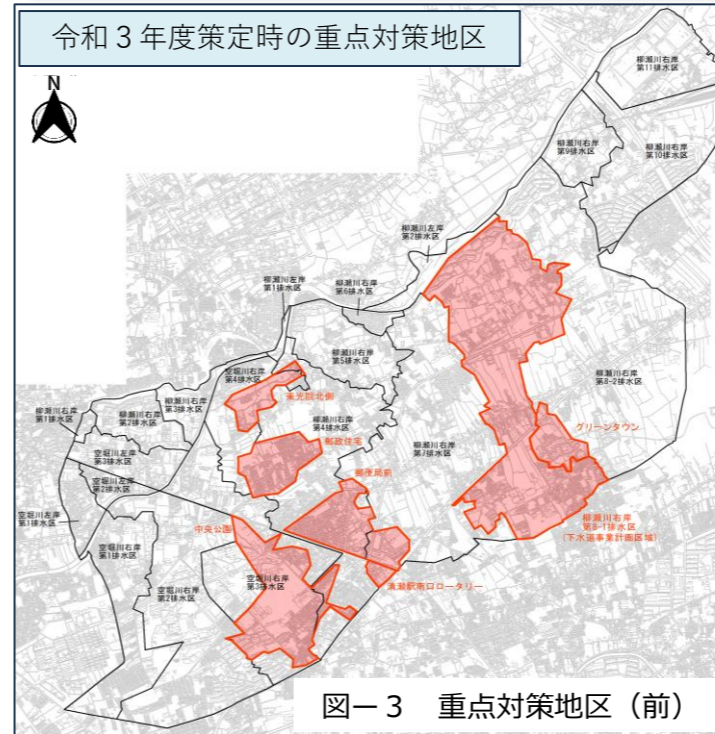


図-3 重点対策地区（前）

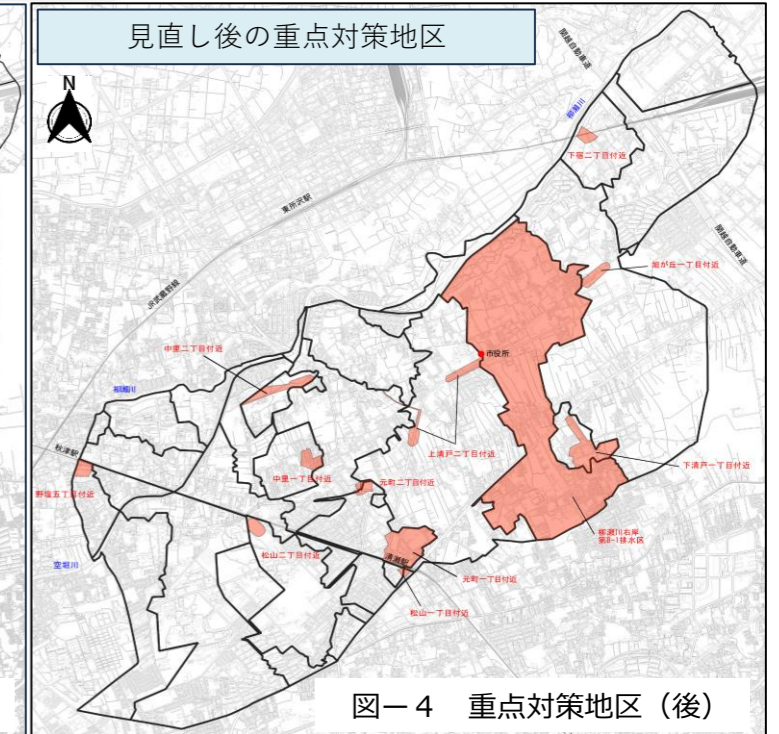


図-4 重点対策地区（後）

対策の概要

【事業計画区域（柳瀬川右岸第8-1排水区）】 整備水準：50mm/h（各種排水施設を含め65mm/h） 対策概要：枝線整備事業の継続	【その他区域】 整備水準：65mm/h 対策概要：貯留浸透施設整備
---	--

5. 対策スケジュールおよび概算費用

表-1 対策スケジュールおよび概算費用

年次別概算事業費						概算事業費
R7	R8	R9	R10	R11	R12	
雨水枝線整備						102
102						
実施設計	雨水枝線整備					1,141
20	1,121					
雨水貯留浸透施設整備	雨水貯留浸透施設整備	雨水貯留浸透施設整備	雨水貯留浸透施設整備			129
53	58	13	5			
	調査	雨水貯留ポンプ整備				34
	12	22				
		集水ます浸透化		集水ます浸透化	集水ます浸透化	122
		1		118	3	
		実施設計	緑地活用			12
		5	7			
	緑地活用					2
	2					
		調査	調査	調査		14
		5	1	8		
175	1,193	41	17	119	11	1,556